

超深度解析新登場・  
メニューリニューアル記念

DIA プロテオーム  
発見・相対  
定量解析

アフィニティ精製  
試料中の  
タンパク質同定



# DIA プロテオーム 解析受託 ウルトラ リニューアル祭

期間:24年10月15日~25年1月31日 受注分まで  
(年末または年度末までの納品をご希望の場合は、必ず事前にご相談ください。)

NEW

## DIA プロテオーム解析の最高峰、誕生 かすさ DIA ウルトラ

1度の計測で HEK293 細胞から 11,000 種類以上のタンパク質を観測した実績  
解析装置: Orbitrap Astral (Thermo Fisher Scientific 社)

トランスクリプトーム  
とプロテオーム解析を  
組み合わせて研究に  
厚みを持たせたい

標的タンパク質に  
リクルードしている  
タンパク質を  
明らかにしたい

遺伝子ノックアウトによる  
プロテオームの変化を  
解析したい

メニュー  
リニューアル

### DIA プロテオーム解析

従来の解析で観測できなかった微量なタンパク質の発見・相対定量解析が可能

分析深度

まだまだ感度向上中! 研究目的に  
合わせて選べる分析深度

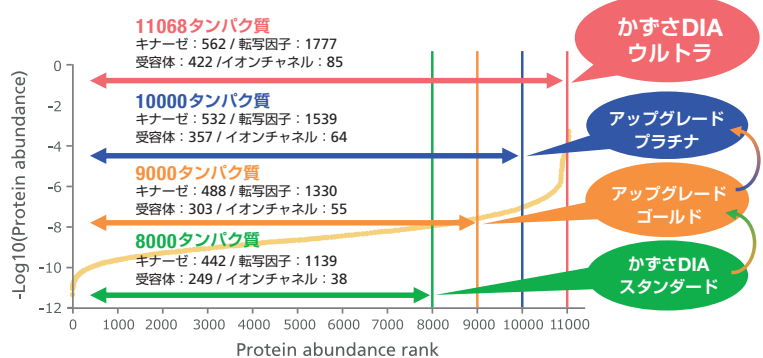
定量性

DDA プロテオーム解析と異なり、  
実際にペプチドの同定に使われた  
MS2 ピークを用いて定量値を算出  
するため、分子量が類似するペプチド  
が同じ溶出時間に検出されても区別  
でき、ピークの取り間違えが起きづ  
らく、正確な定量値を導き出せる

今だけ!

コスト  
パフォーマンス

高品質データがスペシャル価格



当サービスのかすさ DIA ウルトラで観測されたタンパク質の  
ダイナミックレンジ (HEK293 細胞を用いた場合)

\*本サービスはタンパク質配列が解析されている生物種を対象としたものです。





おんぎゃー

# ウルトラお得なメニュー

\* 6 サンプル以上でさらにおトクになります!  
価格はホームページでご覧いただけます。

表示価格は税抜きです。

解析メニュー	取得データ目安	解析機器	必要サンプル量	納期	サンプル数	通常価格 / 1 サンプル	特別価格 / 1 サンプル
<b>DIA プロテオーム解析：発現タンパク質の同定と相対定量解析</b>							
かずさ DIA ウルトラ	~ 11000 タンパク質	Orbitrap Astral*	タンパク質：40 µg 以上 目安：細胞 1x10 <sup>5</sup> 以上、 組織 0.1 mg 以上	4 週間 ~	1 ~ 5*	¥380,000	<b>¥342,000</b>
かずさ DIA アップグレードプラチナ (旧高深度 DIA)	~ 10000 タンパク質	Orbitrap Exploris 480*				旧価格 ¥320,000	新価格 ¥300,000
かずさ DIA アップグレードゴールド (旧標準 DIA)	~ 9000 タンパク質	Q-Exactive HF-X*				旧価格 ¥216,000	新価格 ¥200,000
かずさ DIA スタンダード (旧簡易 DIA)	~ 8000 タンパク質	Q-Exactive HF-X*				旧価格 ¥131,000	新価格 ¥100,000
<b>DIA によるアフィニティ精製試料中のタンパク同定と相対定量解析 (AP-MS) アフィニティ精製：免疫沈降、プルダウン、ビオチンアフィニティー精製など</b>							
提出サンプル：ビーズ	—	—	2 ~ 3 µg の抗体で免疫沈降したタンパク質 (ホームページにてオンビーズ法による推奨プロトコルのダウンロードが可能)	4 週間 ~	1 ~ 5*	¥144,000	<b>¥129,600</b>
提出サンプル：溶出物	—	—				¥192,000	<b>¥172,800</b>
提出サンプル：細胞ベレット (ビオチンラベルタンパク質) (Bio-ID, Turbo-ID 細胞サンプル) の精製から対応	—	—				¥201,000	<b>¥180,900</b>

今だけ  
特價

今だけ  
特價

今だけ  
特價

今だけ  
特價

\* Thermo Fisher Scientific 社

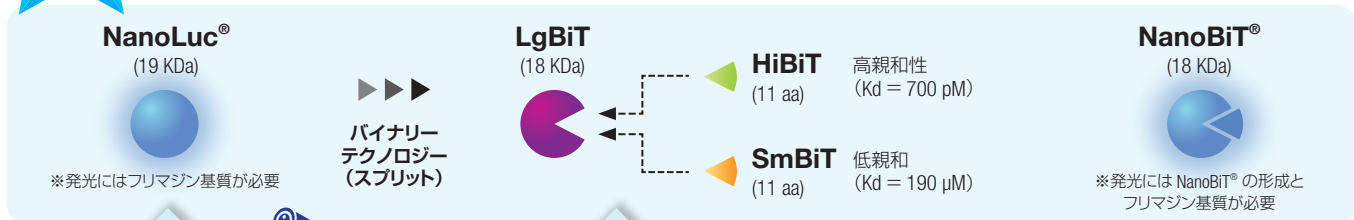
\* 取得データは目安の数値であり、データ量の保証をするものではありません。培養細胞系における目安であり、サンプル内容により変動がございます。

詳細・お問合せ・お見積り [www.promega.co.jp/proteome\\_jutaku/](http://www.promega.co.jp/proteome_jutaku/)



## タンパク質間相互作用を解析するなら知っておきたい NanoLuc® テクノロジー

深海エビ由来の高輝度ルシフェラーゼ NanoLuc® をもとに開発されたタンパク質検出技術です。タグとして標的タンパク質に付加すれば簡便・高感度に検出でき、BRET など様々なタンパク質解析手法への道がひらけます。



接近の瞬間をウォッチ!

生細胞リアルタイム PPI モニタリング  
**NanoBRET™ PPI System**  
barr2-NL AVPR-HT

サイズの小さな HiBiT はゲノム編集による内在性遺伝子座へのノックインに有利。生理学的な発現レベルでのインタラクトーム解析に利用可能です。

アプリケーション

- HiBiT を付加したタンパク質の免疫沈降
- 近接ビオチン標識法への HiBiT の利用

詳しい内容は **キャンペーンサイト** でご覧いただけます。

**NanoLuc**  
発光レポーターテクノロジー  
総賞キャンペーン中

キャンペーンサイトはコチラから

日本語 Web site : [www.promega.co.jp](http://www.promega.co.jp)

テクニカルサービス • Tel. 03-3669-7980 • E-Mail : [prometec@jp.promega.com](mailto:prometec@jp.promega.com)

# プロメガ株式会社

本社 〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町1-5 PMO日本橋江戸通  
Tel. 03-3669-7981

大阪事務所 〒541-0051  
大阪市中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング  
Tel. 06-6202-4581

\*製品の仕様、価格については 2024 年 10 月現在のものであり予告なしに変更することがあります。

販売店